

2023年1月5日掲載 山形新聞

県内経営トップ 年頭所感

多くの県内企業・団体が新年の業務をスタートさせた4日、それぞれの経営トップは年頭の決意を示した。4年目に入る新型コロナウイルス禍にエネルギー・原材料価格の高騰が加わる厳しい環境下だが、新型コロナとの

付き合い方も次のステージに移りつつある。各リーダーからは現状を打破し、飛躍していこうという力強いメッセージが発信された。主なトップの言葉を紹介する。

(本紙取材班)

営業活動磨き上げ

米田総一郎第一貨物社長
特別積み合わせ事業は昨



年11月以降前
年割れと厳しい。物価動向、
欧米と中国の

停滞予測などから非常に厳しい年となるのではないかと。社員を大切にし、採用強化に努め内製化を促進すること、地道な営業活動を徹底的にブラッシュアップすることなど足腰を鍛え、さらなる飛躍へ備えたい。